

● GRAND EARTH 新々総合英語シリーズ 文法参考書のご案内●



11166

新訂版 チャート式シリーズ GRAND EARTH 基礎からの新々総合英語

慶応義塾大学名誉教授 高橋 潔
東京外国語大学名誉教授 根岸 雅史 共編



参考書の
詳細は
こちら！

A5 版／576 頁／別冊解答(64 頁)／暗唱例文集＋Quick Checks(88 頁)／数研テストマスター完備
デジタル副教材(エスビューア；別売) ⇒ p.94

◆QR コードから以下の活動が可能！

文法解説動画の視聴／基本例文の音声再生／〈数研発音マスター〉を用いたスピーキング練習

◆チャート×ラボから Google フォーム／Microsoft Forms テストデータ(レディメイドタイプ)と
基本例文の音声データをダウンロードしていただけます。

本書の特色

1. 基礎から難関大学入試まで、安心の情報量の参考書です

- ◆大学入試に対応できる内容がさらに充実。OUTPUT につながる情報・コラムも増設。
- ◆重要項目♠を「よく使う文法」(♠)と「知っておくべき文法」(♠)の色分けで明示。
学習レベルに応じて効率的、段階的に学べます。
- ◆別冊「暗唱例文集＋Quick Checks」で、基本例文のほか、文法ポイント(CHART)の確認、
英文文コラム「Grammar for Writing」の類題の練習ができます。 ⇒詳しくは p.84

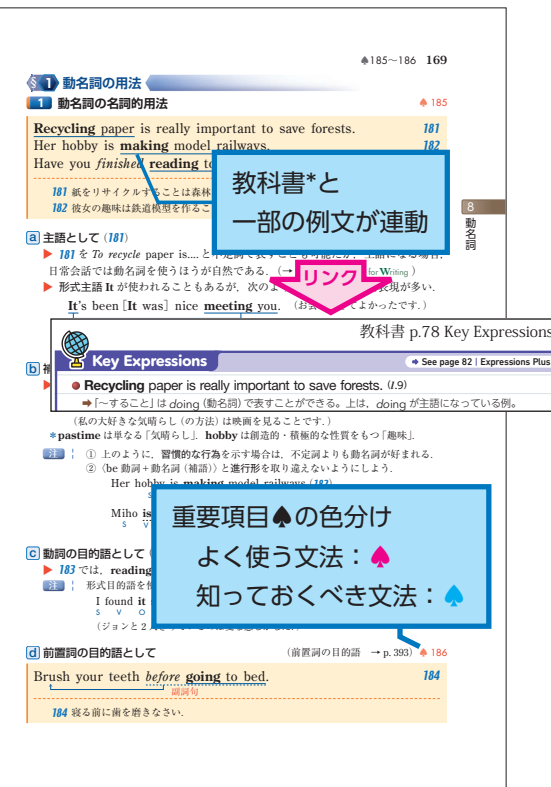
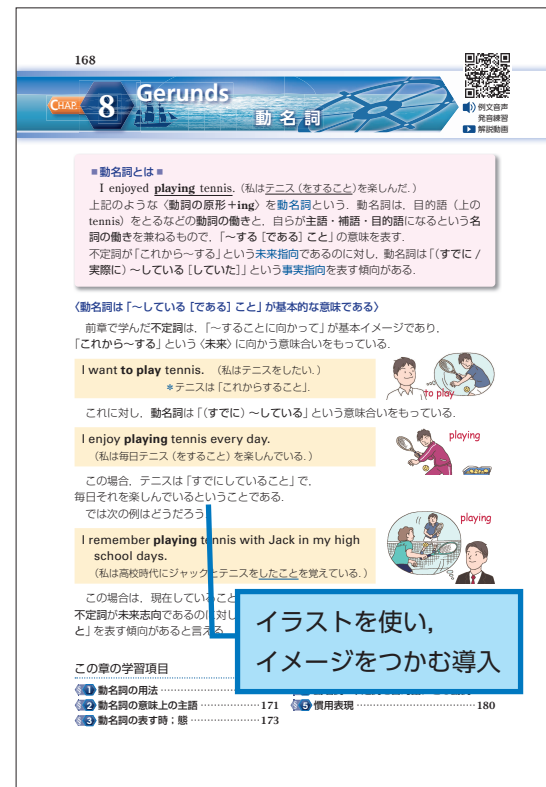
2. 自学自習を助ける明瞭な解説と豊富な用例を掲載しています

- ◆定評ある明瞭な解説と豊富な用例に加え、イメージをつかむ導入、「なぜそうなのか」といっ
た解説をわかりやすい言葉で補足しています。
- ◆QR コードから、気軽に音声再生や解説動画にアクセス。数研発音マスターでスピーキング練習も可能。

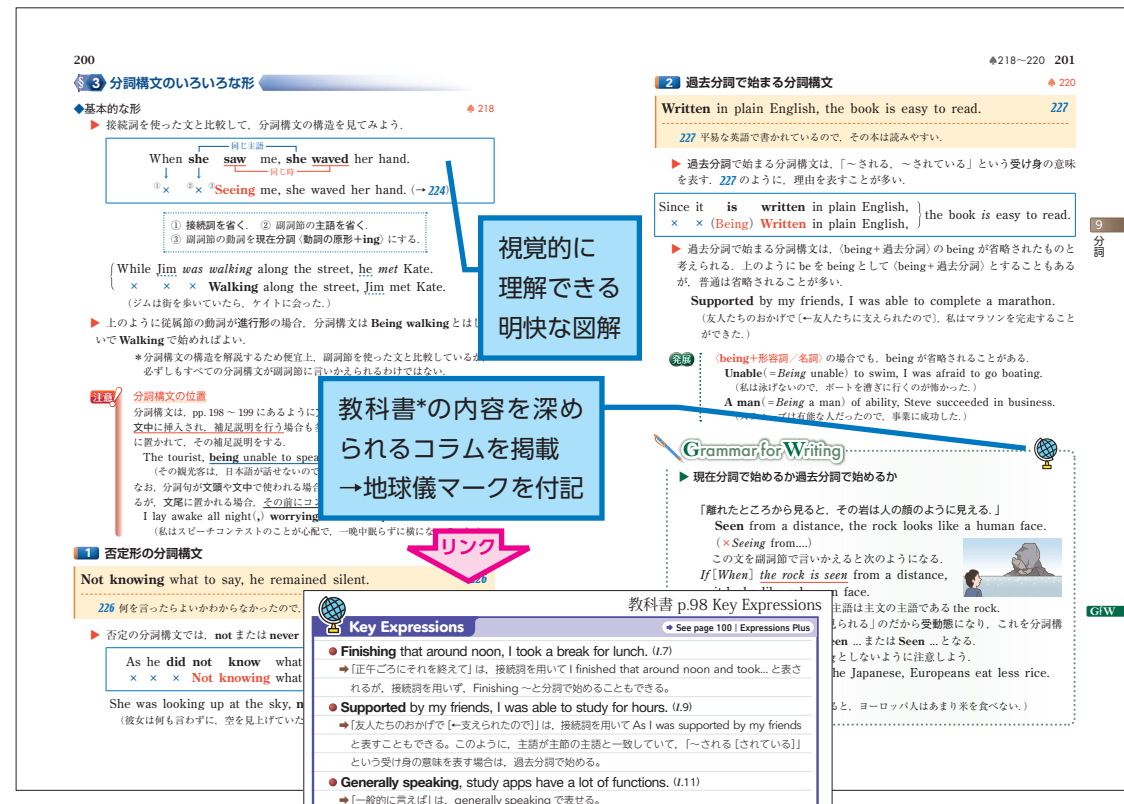
3. 教科書 Revised EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard と連携しています

- ◆教科書の Key Expressions / Expressions Plus と扱う文法配列、一部の例文やコラムが連動。
並行しての学習がしやすくなっています。
- ◆Key Expressions で学んだ文法事項を表現に活かすための「注意」やコラム「Grammar for Writing / Communication」が文法と表現の橋渡しをします。

参考書 〈導入ページ・本文〉



〈本文〉



*「教科書」は Revised EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard を指します。

Grammar for Reading

▶ 分詞句の働きを見極めよう

- ① The law, **laid down** fifty years ago, does not fit into the present age in many ways. *laid down<lay down「置く、定める」

その法律は 50 年前に制定されたものなので、多くの点で現代に合わないところがある。

コマで挟まれた laid down ... ago は、主文の The law does not fit ... を修飾する分詞構文が文中に挿入されたものと考え (ここでは理由の意味)。仮に、laid down ... ago が前の名詞 The law を修飾する形容詞句であると解釈すると「50 年前に制定されたその法律は、…」となる。結果的には、例文と大きく意味は変わらない。

- ② Men who exercise, or do sports like golf and tennis, have a low risk of developing dementia **compared to** those who do not.

運動をしているか、ゴルフやテニスなどのスポーツをしている男性は、していない人と比べると、認知症を発症するリスクは低い。

正確に書く力を養うコラム：

Grammar for Writing /

正確に読む力を養うコラム：

Grammar for Reading

コミュニケーションに活かせるコラム：

Grammar for Communication

Grammar for Communication

▶ 否定疑問文では「応答の Yes と No」に注意！

- ① Do you like sushi? (すしは好きですか。)
— Yes, I do. (はい、好きです。)
— No, I don't. (いいえ、好きではありません。)
- ② Don't you like sushi? (すしは好きではないのですか。)
— Yes, I do. (イエス、好きです。)
— No, I don't. (ハイ、好きではありません。)

日本語では「～でないのですか」に対して「いいえ、～です」「はい、～ではありません」のように答えるが、英語では、「～ですか」「～でないのですか」のいずれの形で聞かれても、答えの内容が肯定なら Yes、否定なら No を使う。

× Yes,

Grammar for Writing

▶ 「…という」は同格の that で表すとは限らない

「私たちは資金不足という厳しい状況に直面している。」

We are faced with a serious **situation in which** we are short of funds. (×that we are short of funds)

situation は「…という」の意味を同格の that で表すことができない名詞である。situation を先行詞にして、in which で始まる関係代名詞節を続けるのがよい。前置詞の in を使うのは、in ~ situation (～の状況で) というつながりがあるからだ。(口語)では、in which を関係副詞の where に置きかえることもできる。

同格の that を使えない理由は、that と結びつく名詞は事実・可能性や情報などを表すもの(→p.349)に限られるからである。したがって、次の日本語の内容も同格の that を使って表すことができない。

「私には茶会に参加したという経験はありません。」

I don't have the **experience** of attending a tea ceremony.

(×experience that I have attended a tea ceremony)

「明日は学校を休むというメールをユイに送ったところだ。」

I've just sent Yui an **email saying** that I won't go to school tomorrow.

(×email that I won't go to school tomorrow)

〈参考書 別冊〉 暗唱例文集 + Quick Checks

(収録内容)

— 暗唱例文

— Quick Checks

- ① CHART 一覧…学習の指針となる 68 個の重要事項「CHART」をまとめて掲載。

- ② Grammar for Writing 一覧 + 類題演習

…本冊すべての英作文コラム「Grammar for Writing」の確認→類題練習

→解答確認を見開きで掲載。

〈Grammar for Writing 一覧 + 類題演習〉 (pp.76-77)

23. 「…という」は同格の that で表すとは限らない (→本冊 p.350)

【Point】「…という」の意味を同格の that で表せない名詞がある。同格の that と結びつく

【例題】 私たちは資金不足に直面している。
We are faced with a serious situation in which we are short of funds.

【類題】 A. コミュニケーションの不足が誤解を生むという例はたくさんある。
B. テレビゲームは子どもに有害だという意見についてどう思いますか。

□【解答欄】

A.

B.

【解答例】

- A. There are many cases in which a lack of communication leads to [causes] misunderstandings.
B. What do you think about the opinion that video games are harmful to children?

【解説】

- A. 「事例」の意味の case は同格の that と共に使えない。この場合、situation と同様、in which で始まる関係副詞でつなぐ。
B. opinion は同格の that と共に使える名詞。

① Grammar for Writing のポイントを確認

② 類題練習

③ 右ページで解答・解説を確認

さらに広げて…